

八峰町地球温暖化防止対策実行計画

1. 策定の背景

八峰町は、世界自然遺産「白神山地」に代表されるように自然豊かな町です。世界的に地球温暖化が問題化している昨今、この町の職員自らがこの問題に取り組んでいきます。

地球温暖化防止に努めることは、今や常識となっています。白神山地の麓の町が、豊かな自然を更に大切にしていこうとする取り組みは、当町にとって欠かせないものでありますし、庁内指示体系のもと、全職員が協力して進めていきます。

2. 地球温暖化の現状

二酸化炭素やメタンは赤外線を吸収する性質があり、熱の一部は宇宙に放出されず再び地表へと戻ります。こうして温度が保たれる働きを「温室効果」と呼び、二酸化炭素やメタンなどは「温室効果ガス」といわれています。この温室効果ガスの過度の増加が「地球温暖化」につながっています。増加の原因は、人為起源によるものとなっています。

2005年の「京都議定書」で日本は温室効果ガスを2012年度までに1990年レベルまで削減するとし、その目標は6%となっています。

3. 八峰町の二酸化炭素排出削減目標

平成18年度実績2,131,538kgから平成24年度には8.4%削減の1,952,488kgにすることを目標とし、達成のための取り組みを行います。詳しくは「八峰町地球温暖化防止実行計画」をご覧ください。

～ 白神の自然と人として創るやすらぎのまちづくり～

八峰町地球温暖化防止実行計画

平成19年12月

秋田県八峰町

目 次

第 1 章 基本的事項

- 1. 策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2. 計画の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3. 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 4. 計画の基準年度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 5. 計画の対象とする温室効果ガス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 6. 計画の対象となる組織・事務事業の範囲・・・・・・・・・・・・・・ 2

第 2 章 温室効果ガスの排出状況等

- 1. 温室効果ガスの排出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
(対象とする組織・施設及び公用車「表 1」「表 2」)・・・・・・・・・・ 2～7
- 2. 算出方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 3. 算出結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

第 3 章 二酸化炭素の排出削減目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

第 4 章 実行計画の取組内容

- 温室効果ガス排出量削減のための具体的取組内容・・・・・・・・・・ 9～11

第 5 章 実行計画の推進・点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

第 6 章 実行計画の公表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

第 7 章 職員研修等の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12～23

- 基本方針の目標達成のためのチェック表・・・・・・・・・・・・・・・・ 13～17
- 年度別各課等年量及び電気使用量調べ様式・・・・・・・・・・・・・・ 18
- 年度別各課等公用車燃料調書様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19～23
- 温室効果ガス係数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

第1章 基本的事項

1. 策定の趣旨

本計画は、地球温暖化防止対策の一層の推進を図るため、町自らの事務・事業に係る地球温暖化防止に関する取組について、地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「推進法」という）第21条に規定する実行計画として策定するものである。

2. 計画の目的

町の事務・事業の実施に際し、温室効果ガスの排出抑制等の地球温暖化防止に向けた取り組みを計画的に実行することを目的とする。

3. 計画の期間

本計画の期間は、平成19年度（2007年度）から平成23年度（2011年度）の5年間とする。

4. 計画の基準年度

平成18年度（2006年度）を基準年度とする。

5. 計画の対象とする温室効果ガス

推進法で定められた 二酸化炭素（ CO_2 ）、メタン（ CH_4 ）、一酸化二窒素（ N_2O ）、ハイドロフルオロカーボン（ HFC ）の温室効果ガスとする。

なお、パーフルオロカーボン（ PFC ）及び六ふっ化硫黄（ SF_6 ）については、排出実態の把握が困難であり、また、町役場の事務・事業からの排出はほとんど無いものと推定されることから排出量は算定しない。

用語解説1. 「地球温暖化係数」

ガスの種類	地球温暖化係数
CO_2 （二酸化炭素）	1
CH_4 （メタン）	21
N_2O （一酸化二窒素）	310
HFC （ハイドロフルオロカーボン）	140 ~ 11,700
PFC （パーフルオロカーボン）	6,500 ~ 9,200
SF_6 （六ふっ化硫黄）	23,900

注) 地球温暖化係数...温室効果ガスの地球温暖化効果を大気中持続期間も加味したうえで CO_2 （二酸化炭素）を1とした場合の指標。

用語解説 2 . 「地球温暖化ガスの説明」

ガスの種類	説 明
C O ₂ (二酸化炭素)	燃料や廃プラスチック類の燃焼・焼却、電気の使用により排出
C H ₄ (メタン)	家畜ふん尿、ガソリンの燃焼により排出
N ₂ O (一酸化二窒素)	メタンと同様。大気中濃度はC O ₂ の 1 / 1000 以下だが、大気中で殆ど分解されず、オゾン層で分解され、オゾン層破壊につながっている。
H F C (ハイドロフルオロカーボン)	エアコンや冷蔵庫使用で排出
P F C (パーフルオロカーボン)	電子部品・電子装置の気密性テスト用の不活性液体。市町村では殆ど排出されない
S F ₆ (六ふっ化硫黄)	工業系から排出

6 . 計画の対象となる組織・事務事業の範囲

計画の対象は、原則として町役場の行うすべての事務・事業及びすべての所属及び職員とする。したがって、庁舎におけるもののみならず出先機関も含まれる。

ただし、本町から外部機関への委託等により実施するものについては、計画の対象範囲ではないが、温室効果ガス排出抑制が可能な場合については、受託者等に対して必要な排出抑制等の措置を講じるよう要請するものとする。

なお、対象とする施設及び公用車は、第2章に掲げる表1・2のとおりとする。

第2章 温室効果ガスの排出状況等

1 . 温室効果ガスの排出状況

温室効果ガスの現状の排出量は、平成18年4月～平成19年3月を算定期間として算定する。なお、対象とする施設及び公用車は表1・2のとおりとする。

表1 対象とする組織・施設等

課 名	施 設
総務課	八森庁舎
	中浜地区コミュニティセンター
	茂浦地区コミュニティセンター
	八森地区コミュニティセンター
	浜田地区コミュニティセンター
	岩館生活改善センター
	八森多目的集会所
	八森生活改善センター
	畑谷生活改善センター
	岩子生活改善センター
	大槻野生活改善センター

課 名	施 設
総務課	沼田地区多目的集会施設
	大信田地区多目的集会施設
	石川地区多目的集会施設
	埴地区多目的集会施設
	山村活性化支援センター
	街路灯（峰浜地区）
	街路灯（八森地区）
峰浜町民サービス課	埴川健康センター
管財課	
企画財政課	滝の間駅公衆トイレ
税務課	
産業振興課	漁港トイレ（観光市駐車場トイレ）
	ハタハタの里公衆トイレ（キャンプ場前水洗トイレ）
	御所の台ふれあいパーク
	緑地等管理中央センター
	御所の台野球場
	滝の間第二トイレ（キャンプ場下海岸トイレ）
	いこいのロッジ前照明
	山村広場（御所の台ふれあいパークトイレ含む）
	御所の台オートキャンプ場
	滝の間第一公衆トイレ（湯っこランド横トイレ）
	チゴキ園地トイレ（チゴキ駐車場トイレ）
	チゴキ崎トイレ（チゴキ水洗トイレ）
	YOU遊海館
	下浜公衆トイレ
	お殿水公衆便所（道の駅水洗トイレ）
	糠森ライト
	泊台公衆トイレ（鹿の浦公衆トイレ）
	白滝公衆トイレ（白瀑公衆トイレ）
	漁火の館
	本館ソバ打ち体験館
	夕映の館
	八森体験ランド
	八森ぶなっこランド
	八森体験交流センター
	漁村コミュニティ市場
	ポンポコ山休憩所

課 名	施 設
産業振興課	ポンポコ山公園トイレ
	ポンポコ山バッテリーカー置き場
	道の駅みねはま
	八タ八タ館
会計課	
議会事務局	
福祉課	湯っこランド
保健衛生課	八森保健センター・診療所
農業振興課	
建設課	蝙蝠測線街灯
	田中線他街灯
	田中鳥矢場線街路灯
	峰浜車庫
	八森除雪センター
	羽立・田中鳥矢場車庫
	埴川町営住宅内街路灯
上下水道課	八森簡水 24件
	八森浄化センター
	八森地区MP
	沢目浄化センター
	沢目地区MP
	石川処理区
	岩子・大久保岱処理区
	岩館処理区
農業委員会	
町営診療所	埴川健康センター・埴川分院
	歯科診療所
給食センター	給食センター
教育委員会	青少年研修センター
	水沢小学校
	岩子小学校
	埴川小学校
	八森小学校
	観海小学校
	岩館小学校
	峰浜中学校
	八森中学校
	峰栄館（峰浜庁舎）

課 名	施 設
教育委員会	ファガス・文化ホール
	峰浜土床体育館
	埴川ゲートボール場
	広域野球場
	リフレッシュハウス
	八森土床体育館
	岩館町民体育館
あきた白神体験センター	あきた白神体験センター
子ども園	沢目子ども園
	埴川子ども園
	八森子ども園
	観海子ども園
	岩館子ども園

表2 対象とする公用車

	車 名	ナ ン バ ー			排気量 (L)	種別	燃料	用途	所 管	
		秋田								
1	トヨタカローラ	秋田	58	ら	9265	1.58	普通	ガソリン	乗用	総務
2	ヒノバス(A)	秋田	200	さ	440	5.30	普通	軽油	乗合	総務
3	ヒノバス(B)	秋田	200	さ	441	5.30	普通	軽油	乗合	総務
4	トヨタマジスタ	秋田	33	と	2469	3.96	普通	ガソリン	乗用	総務
5	トヨタコロナ	秋田	50	さ	6899	1.99	普通	ガソリン	乗用	総務
6	ディサービス バス(D)	秋田	200	さ	177	8.20	普通	軽油	乗合	総務
7	イズズ ガーラミオ M-3バス	秋田	200	は	186	6.40	普通	軽油	乗合	総務
8	福祉バス(C)	秋田	22	す	1103	7.41	普通	軽油	乗合	総務
9	トヨタエステマ	秋田	300	す	4253	2.36	普通	ガソリン	乗用	総務
10	トヨタプロボックス	秋田	400	す	8673	1.49	普通	ガソリン	貨物	管財
11	ダイハツハイゼット	秋田	40	る	8615	0.65	軽	ガソリン	貨物	管財
12	イズズ	秋田	59	ち	3093	2.38	普通	軽油	乗用	管財
13	スズキエブリィ	秋田	480	い	8355	0.65	軽	ガソリン	貨物	管財
14	トヨタプリウス	秋田	300	な	694	1.49	普通	ガソリン	乗用	企画財政
15	スズキアルト	秋田	50	す	7154	0.65	軽	ガソリン	乗用	税務
16	ホンダアクティ	秋田	41	か	4362	0.65	軽	ガソリン	貨物	税務
17	ダイハツテリオス	秋田	50	ち	9666	0.65	軽	ガソリン	乗用	産業
18	トヨタラブ4	秋田	300	す	6638	1.99	普通	ガソリン	乗用	産業

	車名	ナンバー				排気量 (L)	種別	燃料	用途	所管
		秋田								
19	トヨタハイエース	秋田	45	と	2082	2.77	普通	軽油	貨物	産業
20	トヨタライトエース	秋田	500	つ	5020	1.99	普通	ガソリン	乗用	産業
21	ホンダアクティ	秋田	40	の	5458	0.54	軽	ガソリン	貨物	産業
22	スズキエブリ	秋田	480	い	6899	0.65	軽	ガソリン	貨物	八町サ
23	トヨタハイエース	秋田	58	も	7030	2.77	普通	軽油	乗用	峰町サ
24	スズキワゴンR	秋田	50	と	5888	0.65	軽	ガソリン	乗用	衛生
25	トヨタワゴン	秋田	500	ひ	7698	1.99	普通	ガソリン	乗用	福祉
26	ニッサンモコ	秋田	50	ふ	2894	0.65	軽	ガソリン	乗用	福祉
27	トヨタノア	秋田	500	な	2245	1.49	普通	ガソリン	乗用	福祉
28	トヨタヴォクシー	秋田	500	み	7975	1.99	普通	ガソリン	乗用	福祉
29	ニッサンサニー	秋田	45	と	3287	1.49	普通	ガソリン	貨物	衛生
30	トヨタノア(保険車)	秋田	59	ま	5436	1.99	普通	ガソリン	乗用	衛生
31	ホンダ軽ワゴン	秋田	41	く	4200	0.65	軽	ガソリン	貨物	こども園
32	スズキキャリー	秋田	41	え	3217	0.65	軽	ガソリン	貨物	農業
33	ニッサンクリッパー	秋田	480	あ	3808	0.65	軽	ガソリン	貨物	農業
34	ホンダワゴン	秋田	41	け	5590	0.65	軽	ガソリン	貨物	農業
35	パートナー	秋田	45	な	1677	1.59	普通	ガソリン	貨物	建設
36	ニッサンダンプ	秋田	11	ち	8052	6.92	普通	軽油	貨物	建設
37	スズキエブリー	秋田	41	く	8212	0.65	軽	ガソリン	貨物	建設
38	小松ローダー	秋田	00	ま	3569	6.94	大特	軽油	シヨベル・	建設
39	ニッセキロータリー	秋田	99	ま	5211	12.50	大特	軽油	ロータリー-除雪	建設
40	カワサキ ドーザー	秋田	00	ま	4606	6.48	大特	軽油	シヨベル・ ローダ	建設
41	H Kロータリー	秋田	99	す	264	4.43	大特	軽油	ロータリー-除雪	建設
42	小松シヨベル ローダー	秋田	000	る	537	5.88	大特	軽油	シヨベル・ ローダ	建設
43	ニッセキ ロータリー-201	秋田	99	さ	240	11.67	大特	軽油	ロータリー-除雪	建設
44	トヨタラッシュ	秋田	500	も	162	1.49	普通	ガソリン	乗用	建設
45	大型ダンプ	秋田	11	む	4574	19.00	普通	軽油	貨物	建設
46	小型ダンプ	秋田	11	ち	213	3.63	普通	軽油	貨物	建設
47	小松ローダー	秋田	00	ま	4189	6.49	大特	軽油	シヨベル・ ローダ	建設
48	小型ロータリー	秋田	99	す	265	4.43	大特	軽油	ロータリー-除雪	建設
49	大型ロータリー	秋田	99	ま	5330	12.88	大特	軽油	ロータリー-除雪	建設
50	エッチケー	秋田	000	る	1168	6.37	大特	軽油	ロータリー-除雪	建設

	車名	ナンバー			排気量 (L)	種別	燃料	用途	所管	
		秋田	000	る						709
51	日立ローダー	秋田	000	る	709	6.49	大特	軽油	シヨベル・ローダ	建設
52	トヨタプロボックス	秋田	400	す	7168	1.49	普通	ガソリン	貨物	建設
53	ホンダフィット	秋田	500	ほ	7543	1.33	普通	ガソリン	乗用	上下
54	トヨタ ハイラックスサーフ	秋田	300	せ	9938	3.37	普通	ガソリン	乗用	上下
55	ダイハツ ハイゼットカーゴ	秋田	400	す	2386	1.29	普通	ガソリン	貨物	上下
56	ホンダCR-V	秋田	33	て	2782	1.97	普通	ガソリン	乗用	上下

2. 算出方法

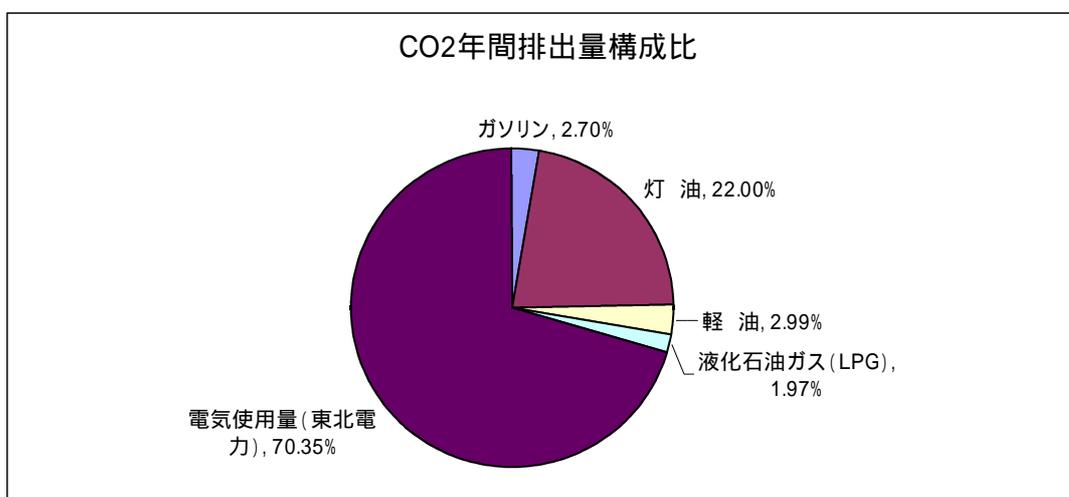
温室効果ガス排出に関連する活動の種類毎に、原則として政令で定められた排出係数及び温室効果ガスの温室効果をもたらす程度を二酸化炭素の当該程度に対する比で示した地球温暖化係数を乗じて算出した。

3. 算出結果

(1) 活動量

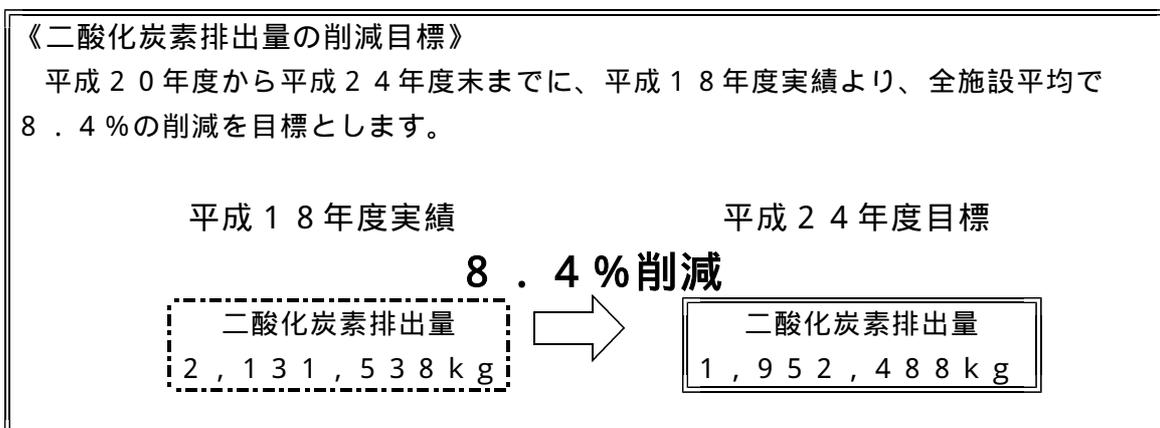
単位：kg-CO2

種別	年間消費量	CO2排出係数	CO2排出量	構成比(%)
ガソリン	24,773 L	2.32	57,523	2.70%
灯油	188,403 L	2.49	468,935	22.00%
軽油	24,312 L	2.62	63,673	2.99%
液化石油ガス(LPG)	13,971 m ³	3.00	41,913	1.97%
電気使用量 (東北電力)	2,701,791 kwh	0.555	1,499,494	70.35%
合計			2,131,538	100.00%



第3章 二酸化炭素の排出削減目標

計画における二酸化炭素排出量の削減目標を以下に示す。



【目標設定の考え方及び留意点】

2005年度（平成17年度）の『京都議定書』では、温室効果ガスを1990年度（平成2年度）比6%削減の目標が定められた。

代表的な温室効果ガスである二酸化炭素についてみると、2004年度（平成16年度）における我が国の排出量は、12億8,600万トンをあり、一人当たり排出量は、10.07トンとなっており、1990年度（平成2年度）の排出量と比べると8.8%の増加となっている。

当町においては、1990年度の温室効果ガス排出量データがないため、2006年度（平成18年度）実績を「基準年」と定め、5年後の2012年度（平成24年度）に向け、上述を加味したうえで2006年度比8.4%の削減、年間約1.7%の削減を目指す。

留意すべき点としては、2009年度（平成21年度）に新庁舎が完成することから、継続的な温室効果ガス排出量調査により、随時見直しを行うものとする。

第4章 実行計画の取組内容

1 実行計画の取組内容

温室効果ガス排出量削減のための具体的な取組内容を以下に示す。項目毎に各課及び担当職員が協力する。

温室効果ガス排出量削減のための具体的取組内容

項 目	取 組 内 容
1 . 電気使用量の削減	
照明機器	昼休み、晴天時の消灯 窓以外 残業時、不要電灯の消灯 帰庁時、担当課の照明の消灯を確認する 省エネ型照明の導入（インバーター型、白熱灯 蛍光灯） 節電ステッカーを貼る
事務機器	長時間使用しないパソコンの電源を切る 帰庁時、パソコン、プリンター、コピー機の電源を切る 更新・導入の際は消費電力を最優先する エレベーターの利用を控える
冷暖房機器 クールビズ・ウォームビズ の徹底	夏場のノーネクタイ、ポロシャツの励行 エアコンは28度以上にする 冬場、肌着や上着の着用での寒さ対策の励行 暖房の温度は20度以下に設定する 使用しない部屋の冷暖房を切る
2 . 燃料使用量の削減	
ガス使用機器	飲料用に使用のお湯は、水から沸かさず湯沸器を利用する やかん等の底の水を拭き取ってから火にかける 食器等の洗浄の際は、支障ない範囲で低めの温度設定にする
灯油の使用抑制	ストーブ・ボイラーの使用時間の短縮
公用車の燃料使用量削減	更新・導入の際は、低公害・低排出車、クリーンエネルギー自動車を導入する 使用簿で走行距離数を管理する アイドリングストップに努める 「急」の付く運転、空ぶかしを絶対にしない。 駐車場内にアイドリングストップ啓発看板等を設置する

項 目	取 組 内 容
3 . 紙類使用量の削減	
紙類使用量の削減	<p>コピー用紙、報告書、チラシ等の購入・印刷は古紙配合率100%で、白色度70%程度の用紙とする</p> <p>名刺類、紙製事務用品、届出用紙等は再生紙による製品を利用する</p> <p>印刷物に、Rマーク（「ごみ減量化推進国民会議」推奨マーク）を表示する</p> <p>内容を吟味し、資料作成を最小限にする</p> <p>会議資料は可能な限り両面コピーとする</p> <p>庁内メール・掲示板を活用し、連絡文書の削減を図る</p> <p>会議等での封筒を可能な限り削減する</p> <p>不要となった定型用紙は捨てずに各課で管理し、個人情報などの機密書類はシュレッダー処理するとともに、FAX送信票やメモ等への再利用を徹底する</p> <p>トイレトペーパーは、古紙配合率100%とする</p>
4 . ごみ排出量の削減	
ごみ排出量の削減	<p>ごみの分別を徹底する。</p> <p>シュレッダー処理は機密文書に限定する</p> <p>物品の長期使用を心がける</p>
5 . 水使用量の削減	
	<p>洗面、歯磨き及び食器洗い等の際には水の流しっぱなしをやめ、節水に努める</p> <p>公用車の洗車時には、バケツを使用し節水に努める</p>
6 . 新・省エネルギーの推進	
新エネルギー利用の推進	<p>更新・新規施設に新エネルギー機器を導入する</p> <p>新エネルギー導入のための各種補助事業を積極的に活用する</p>
省エネルギー利用の推進	<p>更新・新規施設は断熱構造、光や風が取り込むよう、省エネルギーに配慮したものとする</p> <p>省エネルギー導入のための各種補助事業を積極的に活用する</p>
7 . 緑化の推進	
緑化の推進	<p>庁舎及びその周辺の緑化を推進する</p>

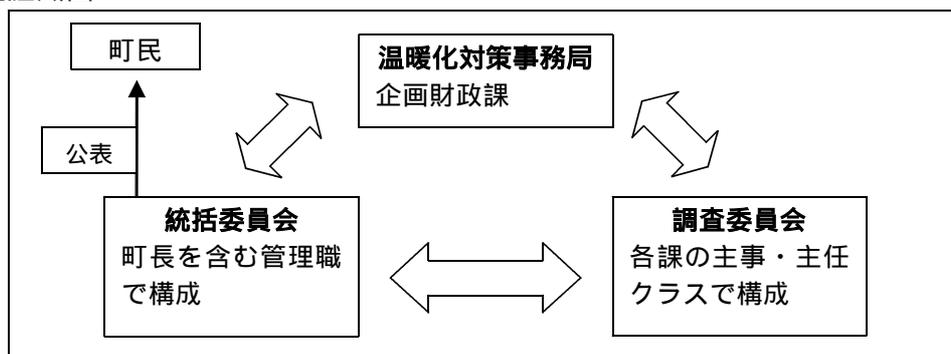
第5章 実行計画の推進・点検

計画の推進を図るため、下図にある各委員会の中で随時、計画の実施状況の把握、点検、評価を行い、計画の推進、改善、徹底を図る。

それに基づき各職員は、計画への積極的な取組、参加を実践する。

取組状況の取りまとめは、企画財政課が事務局となっていくものとする。

調査組織図



事務局...企画財政課

調査委員会のデータの取りまとめ、事務手法の指示。統括委員会へのデータの提供。提出されたデータを公表するとともに、改善すべき点が見えてくることが予想され、改善点及び具体的数値目標「前年比 %減」を提案していく。

調査委員会

各課の主事・主任クラスで構成し、月毎のデータ入力・報告する。

統括委員会

町長を含む管理職で組織し、月別及び年間データから見える改善点を職員に指示する。主にデータからの提案になることから、多くの時間は取らせない。

第6章 実行計画の公表

全庁的な点検・評価結果について、毎年実施し、温室効果ガスの総排出量に関する数値目標とその達成状況について、町広報や八峰町ホームページ等で公表する。

第7章 職員研修等の実施

実行計画の目標達成のため、職員一人ひとりの意識を高める必要があることから、各種セミナー等への職員研修を実施するほか、機会あるごとに情報の提供を行う。

参 考 资 料

【基本方針の目標達成のためのチェック表】

基本方針の具体的行動を以下に示す。

また、各課において取組状況を下記に基づき採点し把握する。

評価の目安	評点
実行できた（9割以上）	3
大体実行できた（6割以上）	2
あまり実行できなかった（6割以下）	1
実行できなかった	0
昨年より悪くなった	1
該当しない	-

省エネルギーの推進

取組項目	実施項目	具体的な活動	対象課等	評点
電気使用量の削減	照明機器	昼休み、晴天時の消灯 窓口以外	各 課	
		残業時、不要電灯の消灯	各 課	
		帰庁時、担当課の照明の消灯を確認する	各 課	
		省エネ型照明の導入（インバーター型、白熱灯 蛍光灯）	各 課	
		節電ステッカーを貼る	各 課	
	事務機器	長時間使用しないパソコンの電源を切る	各 課	
		帰庁時、パソコン、プリンター、コピー機の電源を切る	各 課	
		更新・導入の際は消費電力を最優先する	各 課	
		エレベーターの利用を控える	施設所管課	
	クールビズ・ウォームビズの徹底	夏場のノーネクタイ、ポロシャツの励行	各 課	
		エアコンは28度以上にする	各 課	
		冬場、肌着や上着の着用での寒さ対策の励行	各 課	
		暖房の温度は20度以下に設定する	各 課	
		使用しない部屋の冷暖房を切る	施設所管課	

～ 省エネルギーの推進 つづき～

取組項目	実施項目	具体的な活動	対象課等	評点	
燃料使用量の削減	ガス使用機器	飲料用に使用のお湯は、水から沸かさず湯沸器を利用する	各 課		
		やかん等の底の水を拭き取ってから火にかける	各 課		
		食器等の洗浄の際は、支障ない範囲で低めの温度設定にする	各 課		
		飲料用に使用のお湯は、水から沸かさず湯沸器を利用する	各 課		
		やかん等の底の水を拭き取ってから火にかける	各 課		
	灯油の使用抑制	ストーブの使用抑制	各 課		
		ボイラーの使用抑制	施設所管課		
	公用車の燃料使用量削減	更新・導入の際は、低公害・低排出車、クリーンエネルギー自動車を導入する	更新・導入の際は、低公害・低排出車、クリーンエネルギー自動車を導入する	各 課	
			使用簿で走行距離数を管理する	各 課	
			アイドリングストップに努める	各 課	
「急」の付く運転、空ぶかしを絶対にしない。			各 課		
駐車場内にアイドリングストップ啓発看板等を設置する			施設所管課		
水使用量の削減	水使用量の削減	洗面、歯磨き及び食器洗い等の際には水の流しっぱなしをやめ、節水に努める	各 課		
		公用車の洗車時には、バケツを使用し節水に努める	各 課		

廃棄物の減量とリサイクル

取組項目	実施項目	具体的な活動	対象課等	評点
紙類使用量の削減	紙類使用量の削減	コピー用紙、報告書、チラシ等の購入・印刷は古紙配合率100%で、白色度70%程度の用紙とする	各 課	
		名刺類、紙製事務用品、届出用紙等は再生紙による製品を利用する	各 課	
		印刷物に、Rマーク(「ごみ減量化推進国民会議」推奨マーク)を表示する	各 課	
		内容を吟味し、資料作成を最小限にする	各 課	
		会議資料は可能な限り両面コピーとする	各 課	
		庁内メール・掲示板を活用し、連絡文書の削減を図る	各 課	
		会議等での封筒を可能な限り削減する	各 課	
		不要となった定型用紙は捨てずに各課で管理し、個人情報などの機密書類はシュレッダー処理するとともに、FAX送信票やメモ等への再利用を徹底する	各 課	
		トイレトペーパーは、古紙配合率100%とする	施設所管課	

新・省エネルギー施設の推進

取組項目	実施項目	具体的な活動	対象課等	評点
新・省エネルギー施設の推進	新エネルギー施設の推進	更新・新規施設に新エネルギー機器を導入する	各 課	
		新エネルギー導入のための各種補助事業を積極的に活用する	各 課	
	省エネルギー施設の推進	更新・新規施設は断熱構造、光や風が取り込むよう、省エネルギーに配慮したものとする	各 課	
		省エネルギー導入のための各種補助事業を積極的に活用する	各 課	

緑化の推進

取組項目	実施項目	具体的な活動	対象課等	評点
緑化の推進	緑化の推進	庁舎及びその周辺の緑化を推進する	各 課	

【年度別 各課等燃料及び電気使用量調べ】

平成 年度

課名: _____

種別		月												合 計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
灯油	リットル														0.0
	円														0
LPガス	m ³														0.0
	円														0
電気使用量	kw														0
	円														0

車名	ナンバー			排気量(L)	種別	燃料	用途	所管	備考	項目	月												合計			
											4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
1 トヨタ カローラ	秋田	58	ら	9265	1.58	普通	ガソリン	乗用	総務	交通指導者	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
2 ヒノバス (A)	秋田	200	さ	440	5.30	普通	軽油	乗合	総務		走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
3 ヒノバス (B)	秋田	200	さ	441	5.30	普通	軽油	乗合	総務		走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
4 トヨタ マジエスタ	秋田	33	と	2469	3.96	普通	ガソリン	乗用	総務	町長車	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
5 トヨタ コロナ	秋田	50	さ	6899	1.99	普通	ガソリン	乗用	総務	交通指導車	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
6 ディサービス バス(D)	秋田	200	さ	177	8.20	普通	軽油	乗合	総務	バス	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
7 イスズ ガーラミオ M-3バス	秋田	200	は	186	6.40	普通	軽油	乗合	総務	バス	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
8 福祉バス (C)	秋田	22	す	1103	7.41	普通	軽油	乗合	総務	バス	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
9 トヨタ エスティマ	秋田	300	す	4253	2.36	普通	ガソリン	乗用	総務	議会車	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
10 トヨタ プロボックス	秋田	400	す	8673	1.49	普通	ガソリン	貨物	管財	国調車	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
11 ダイハツ ハイゼット	秋田	40	る	8615	0.65	軽	ガソリン	貨物	管財	国調車	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
12 イスズ	秋田	59	ち	3093	2.38	普通	軽油	乗用	管財	財産管理	走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															
13 スズキ エブリィ	秋田	480	い	8355	0.65	軽	ガソリン	貨物	管財		走行距離													0		
											給油量															0.0
											金額															

車名	ナンバー			排気量(L)	種別	燃料	用途	所管	備考	項目	月												合計		
											4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
14 トヨタ プリウス	秋田	300	な	694	1.49	普通	ガソリン	乗用	企画財政	ハイブリット	走行距離													0	
											給油量														0.0
											金額														0
15 スズキ アルト	秋田	50	す	7154	0.65	軽	ガソリン	乗用	税務		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
16 ホンダ アクティ	秋田	41	か	4362	0.65	軽	ガソリン	貨物	税務	徴収車	走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
17 ダイハツ テリオス	秋田	50	ち	9666	0.65	軽	ガソリン	乗用	産業	林務車	走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
18 トヨタ ラブ4	秋田	300	す	6638	1.99	普通	ガソリン	乗用	産業	林務車	走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
19 トヨタ ハイエース	秋田	45	と	2082	2.77	普通	軽油	貨物	産業	観光車	走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
20 トヨタ ライトエース	秋田	500	つ	5020	1.99	普通	ガソリン	乗用	産業	観光車	走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
21 ホンダ アクティ	秋田	40	の	5458	0.54	軽	ガソリン	貨物	産業	軽トラ	走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
22 スズキ エブリイ	秋田	480	い	6899	0.65	軽	ガソリン	貨物	八町サ		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
23 トヨタ ハイエース	秋田	58	も	7030	2.77	普通	軽油	乗用	峰町サ		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
24 スズキ ワゴンR	秋田	50	と	5888	0.65	軽	ガソリン	乗用	衛生		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
25 トヨタ ワゴン	秋田	500	ひ	7698	1.99	普通	ガソリン	乗用	福祉		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	
26 ニッサン モコ	秋田	50	ふ	2894	0.65	軽	ガソリン	乗用	福祉		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額													0	

車名	ナンバー			排気量(L)	種別	燃料	用途	所管	備考	項目	月												合計	
											4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
27 トヨタノア	秋田	500	な	2245	1.49	普通	ガソリン	乗用	福祉		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
28 トヨタヴォクシー	秋田	500	み	7975	1.99	普通	ガソリン	乗用	福祉		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
29 ニッサンサニー	秋田	45	と	3287	1.49	普通	ガソリン	貨物	衛生	健康指導車	走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
30 トヨタノア(保険車)	秋田	59	ま	5436	1.99	普通	ガソリン	乗用	衛生	健康指導車	走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
31 ホンダ軽ワゴン	秋田	41	く	4200	0.65	軽	ガソリン	貨物	こども園		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
32 スズキキャリー	秋田	41	え	3217	0.65	軽	ガソリン	貨物	農業	3台分	走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
33 ニッサングリッパー	秋田	480	あ	3808	0.65	軽	ガソリン	貨物	農業	"	走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
34 ホンダワゴン	秋田	41	け	5590	0.65	軽	ガソリン	貨物	農業	"	走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
35 パートナー	秋田	45	な	1677	1.59	普通	ガソリン	貨物	建設		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
36 ニッサンダンプ	秋田	11	ち	8052	6.92	普通	軽油	貨物	建設		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
37 スズキエブリー	秋田	41	く	8212	0.65	軽	ガソリン	貨物	建設		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
38 小松ローダー	秋田	00	ま	3569	6.94	大特	軽油	ショベル・ローダ	建設		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0
39 ニッセキロータリー	秋田	99	ま	5211	12.50	大特	軽油	ロータリー除雪	建設		走行距離												0	
											給油量													0.0
											金額													0

車名	ナンバー			排気量(L)	種別	燃料	用途	所管	備考	項目	月												合計		
											4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
40 カワサキ ドーザー	秋田	00	ま	4606	6.48	大特	軽油	ショベル・ ローダ	建設		走行距離													0	
											給油量														0.0
											金額														0
41 HK ロータリー	秋田	99	す	264	4.43	大特	軽油	ロータリー 除雪	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
42 小松ショベル ローダ	秋田	000	る	537	5.88	大特	軽油	ショベル・ ローダ	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
43 ニッセキ ロータリー 201	秋田	99	さ	240	11.67	大特	軽油	ロータリー 除雪	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
44 トヨタ ラッシュ	秋田	500	も	162	1.49	普通	ガソリン	乗用	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
45 大型ダンプ	秋田	11	む	4574	19.00	普通	軽油	貨物	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
46 小型 ダンプ	秋田	11	ち	213	3.63	普通	軽油	貨物	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
47 小松 ローダ	秋田	00	ま	4189	6.49	大特	軽油	ショベル・ ローダ	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
48 小型 ロータリー	秋田	99	す	265	4.43	大特	軽油	ロータリー 除雪	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
49 大型 ロータリー	秋田	99	ま	5330	12.88	大特	軽油	ロータリー 除雪	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
50 エッチケー	秋田	000	る	1168	6.37	大特	軽油	ロータリー 除雪	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
51 日立 ローダ	秋田	000	る	709	6.49	大特	軽油	ショベル・ ローダ	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0
52 トヨタ プロボックス	秋田	400	す	7168	1.49	普通	ガソリン	貨物	建設		走行距離													0	
											給油量													0.0	
											金額														0

車名	ナンバー			排気量(L)	種別	燃料	用途	所管	備考	項目	月												合計
											4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
53 ホンダ フィット	秋田	500	ほ	7543	1.33	普通	ガソリン	乗用	上下		走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
54 トヨタ ハイラックス サーフ	秋田	300	せ	9938	3.37	普通	ガソリン	乗用	上下		走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
55 ダイハツ ハイゼット カーゴ	秋田	400	す	2386	1.29	普通	ガソリン	貨物	上下		走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
56 ホンダ CR-V	秋田	33	て	2782	1.97	普通	ガソリン	乗用	上下		走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
57 ホンダ ステップワゴン	秋田	500	ま	4384	1.99	普通	ガソリン	乗用	教育		走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
58 スズキ キャリー	秋田	480	い	8060	0.65	軽	ガソリン	貨物	教育	軽トラ	走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
59 トヨタ カリフ	秋田	59	て	9022	1.76	普通	ガソリン	乗用	峰公		走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
60 給食配送車	秋田	11	ち	9781	4.33	普通	軽油	貨物	給食	配送車	走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
61 イスズ 給食配送車	秋田	100	ち	3482	4.57	普通	軽油	貨物	給食	配送車	走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
62 イスズ 給食配送車	秋田	100	さ	7893	4.77	普通	軽油	貨物	給食	配送車	走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
63 トヨタ エスティマ	秋田	300	た	1295	2.36	普通	ガソリン	乗用	峰診療所	配送車	走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0
64 ミツピン ローザ	秋田	22	す	1279		普通	軽油		峰診療所	バス	走行距離												0
											給油量												0.0
											金額												0

温室効果ガス排出係数について

二酸化炭素をはじめとする、温室効果ガスの排出係数について、下記のとおりとする。

参考資料「地球温暖化対策の推進に関する法律施行例第三条」(平成18年3月24日 一部改正)

二酸化炭素(CO₂)

種 別	排出係数	単 位
燃料の排出に伴う排出		
ガソリン	2.41	kg-CO ₂ / kg
灯 油	2.49	kg-CO ₂ / リットル
軽 油	2.62	kg-CO ₂ / リットル
液化石油ガス (LPG)	3.00	kg-CO ₂ / kg
電気使用量 (東北電力)	0.555	kg-CO ₂ / kwh

メタン(CH₄)

種 別	排出係数	単 位
こんろ、湯沸器等における燃料の使用に伴う排出		
灯 油	0.00035	kg-CH ₄ / リットル
自動車の走行に伴う排出		
ガソリン / 乗用車	0.000010	kg-CH ₄ / km
ガソリン / バス	0.000035	kg-CH ₄ / km
ガソリン / 軽乗用車	0.000010	kg-CH ₄ / km
ガソリン / 普通貨物車	0.000035	kg-CH ₄ / km
ガソリン / 小型貨物車	0.000015	kg-CH ₄ / km
ガソリン / 軽貨物車	0.000011	kg-CH ₄ / km
ガソリン / 特殊用途車	0.000035	kg-CH ₄ / km
ディーゼル / 乗用車	0.000020	kg-CH ₄ / km
ディーゼル / バス	0.000017	kg-CH ₄ / km
ディーゼル / 普通貨物車	0.000015	kg-CH ₄ / km
ディーゼル / 小型貨物車	0.000076	kg-CH ₄ / km
ディーゼル / 特殊用途車	0.000013	kg-CH ₄ / km

一酸化二窒素(N₂O)

種 別	排出係数	単 位
こんろ、湯沸器等における燃料の使用に伴う排出		
灯 油	0.000021	kg-N ₂ O / リットル
液化石油ガス (LPG)	0.000045	kg-N ₂ O / kg
自動車の走行に伴う排出		
ガソリン / 乗用車	0.000029	kg-N ₂ O / km
ガソリン / バス	0.000041	kg-N ₂ O / km
ガソリン / 軽乗用車	0.000022	kg-N ₂ O / km
ガソリン / 普通貨物車	0.000039	kg-N ₂ O / km
ガソリン / 小型貨物車	0.000026	kg-N ₂ O / km
ガソリン / 軽貨物車	0.000022	kg-N ₂ O / km
ガソリン / 特殊用途車	0.000035	kg-N ₂ O / km
ディーゼル / 乗用車	0.000017	kg-N ₂ O / km
ディーゼル / バス	0.000025	kg-N ₂ O / km
ディーゼル / 普通貨物車	0.000014	kg-N ₂ O / km
ディーゼル / 小型貨物車	0.000019	kg-N ₂ O / km
ディーゼル / 特殊用途車	0.000025	kg-N ₂ O / km

ハイドロフルオロカーボン(HFC8)

種 別	排出係数	単 位
自動車エアコン使用時の排出	0.015	kg-HFC / 台・年